

KIOXIA

SSD Utility

ユーザーガイド
ソフトウェアバージョン 5.3

目次

はじめに.....	1
主な機能.....	1
システム要件.....	1
SSD Utilityのインストール.....	2
WindowsでのSSD Utilityのインストール.....	2
Bootable Mediaの作成.....	2
Bootable Mediaの起動.....	2
USBフラッシュドライブからBootable Mediaを削除.....	4
Bootable SSD Utilityの作成.....	4
SSD Utilityの起動.....	5
USBフラッシュドライブからBootable SSD Utilityを削除.....	5
UIの概要.....	6
SSD Utilityのアンインストール.....	7
SSD Utilityの機能.....	8
エラーメッセージ.....	11
商標について.....	13

© 2024 キオクシア株式会社. All Rights Reserved. 方法や形態を問わずキオクシア株式会社からの書面による許可なしに、本ドキュメントのいかなる部分を複製することも、派生著作物（翻訳、変形処理、改作など）の作成のために使用することも禁止します。

通知

本ガイドに含まれる情報は、予告なく変更される可能性があります。キオクシア株式会社およびその関連会社（「キオクシア」）は、本ユーザーガイドまたはここに記載されたその他の情報に関する保証は一切提供しないものとし、それらに関連して、特定目的に対する商品性または適合性についての一切の黙示の保証をここに明示的に否認します。キオクシアは、本ガイドに含まれている技術的な誤りまたは誤字脱字、あるいは対象製品とガイドとの間の不一致などから直接的にまたは間接的に発生した損害について、一切の責任を負わないものとします。いかなる場合も、キオクシアは、それらが不法行為、契約、その他に基づくものであれ、本ガイドまたはここに記載されたその他の情報、またはその使用から、もしくはそれらに関連して発生した偶発的、結果的、特異的、典型的な損害に関する責任を一切負いません。

免責事項

本アプリケーションを使用することによって生じる損害・損失に関して、当社は一切の責任を負いません。本アプリケーションは「現状有姿」にて提供されるものとし、いかなる保証も付されません。前記に制限されることなく、キオクシアは、商業性の保証、目的適合性の保証、あるいは第三者の権利の非侵害の保証を含め、明示的にも黙示的にも、アプリケーションに関わるいかなる保証も致しません。キオクシアは、アプリケーションの動作が中断しないことも、エラーがないことも、安全であることも保証致しません。インストールまたは、アプリケーションの使用は、お客様ご自身の責任で行ってください。

インストールに関するキオクシアお客様サポート

キオクシア株式会社 製品には、無償のキオクシアお客様サポートが含まれております。インストール等やエラーメッセージの対処方法で対処しきれない場合は、<https://personal.kioxia.com/support/> からお問い合わせください。

文書識別情報: USER-GUIDE-SSD-UTLTY 第 9b版 (2024年 1月)

ソフトウェアバージョン:5.3

はじめに

SSD Utilityではサポート対象のSSD(以下、「SSD」、「ドライブ」もしくは「デバイスといいます。」)を管理し、最大限に活用することができます。

主な機能

SSD Utilityでは、以下を行うことができます。

- SSDのステータスのダッシュボードビューの表示
- SMART属性の詳細ビューの表示
- SSDファームウェア、およびデバイスドライバの更新
- オーバープロビジョニングの管理
- データを回復不能にするためのSecure Erase
- SSD、コンピュータ、SSD Utilityの詳細なビューおよびログの問題診断における技術サポートを支援
- ドライブの正常性、信頼性、温度に関する問題のアラートを受信
- 簡単なベンチマークの実行によるドライブパフォーマンスの評価

SSD Utilityの機能の詳細については、8ページの「SSD Utilityの機能」を参照してください。

システム要件

サポート対象のSSDには以下があります：

	Windows 10 x64	Windows 8.1 x64
EXCERIA PLUS G2 SSD	✓	
EXCERIA PLUS SSD	✓	
EXCERIA SSD	✓	
EXCERIA ポータブルSSD XS700	✓	✓

⚠ 注意: インストールを開始する前に、SSD上の保存しておきたいデータのバックアップコピーを必ず作成してください。一部の操作では、SSD上のデータが完全に失われます(そのような場合、あらかじめ警告が表示されます)。

- i** SSD Utilityを使用する前に、以下をご確認ください。
- SSD Utilityは、ハードウェアRAIDもしくはソフトウェアRAID、Windows記憶域上のあらゆるSSDを認識しません。また、Windowsインボックスドライバ以外のドライバ環境ではあらゆるSSDを認識しません。
 - SSD Utilityを管理者として実行する必要があります。
 - ファームウェアの更新には、コンピュータがインターネットに接続されている必要があります。
 - SSD Utilityの動作についてお困りの際はキオクシアお客様サポート (<https://personal.kioxia.com/support>)へお問い合わせください。

SSD Utilityのインストール

このガイドでは、SSDが既に正しくインストールされていることを前提としています。以下のことを行うことができます。

- WindowsでのSSD Utility のインストール。
- Bootable Mediaの作成。これにより、オペレーティングシステムではできないことができるようになります。例えば一部のSSDでは、システムブートドライブの場合ファームウェアをアップデートすることができません。
- Bootable SSD Utilityの作成。これにより、オペレーティングシステムではできないことができるようになります。例えば一部のSSDでは、システムブートドライブの場合Secure Eraseをすることができません。

WindowsでのSSD Utilityのインストール

Windows - インストーラを実行し、画面上の手順に従います。

Bootable Mediaの作成

USBフラッシュドライブを使って、Bootable Mediaと呼ばれるブート可能なツールを作成することができます。このBootable Mediaはお使いのコンピュータのSSDのファームウェア更新を行うことができます。SSD Utilityは、必要な場合のみBootable Mediaの作成を促します。そのような画面が表示された場合は直ちに画面に従ってBootable Mediaを作成してください。

作成作業はファームウェア更新が実行されるため、SSD Utilityの機能に熟知することを前提としています。

⚠ 注意: 作成作業を始める前に、SSDおよびUSBフラッシュドライブに保存されているデータのバックアップを行ってください。

Bootable Media作成中にUSBフラッシュドライブにあるすべてのデータが消去されます。

USBフラッシュドライブの容量は最低128MB必要です。

保存されたファイルが任意のWindowsシステムから簡単に読み込めるようにするため、USBフラッシュドライブはFAT32に自動的にフォーマットされます。

コンピュータにSSD Utilityのサポート対象外SSD(以下、「サポート対象外SSD」といいます。)が接続されている場合、Bootable Mediaの機能が正常に動作しない場合があります。Bootable Mediaを使用してSSDのファームウェア更新を行う際は、お手数ですが、サポート対象外SSDをコンピュータから取り外してから行ってください。Bootable Mediaの動作にお困りの際はキオクシアお客様サポート (<https://personal.kioxia.com/support>)へお問い合わせください。

Bootable Mediaの起動

1. 作成済みUSBフラッシュドライブをコンピュータに挿入し、コンピュータを再起動します。
2. BIOS設定にてお使いのUSBフラッシュドライブからブートするように設定してください。詳細な設定方法についてはお使いのコンピュータ関連ユーザードキュメントを参照してください。BIOSがUEFIとLegacyブート両方をサポートする場合、最初にLegacyブートを選択します。Legacyブートで問題が起きた場合のみ、UEFIブートを利用する必要があります。
3. コンピュータが起動しますと、ファームウェア更新が自動的に実行されます。

ファームウェア更新:

Bootable Mediaが作成された時に選択されたSSDのファームウェアが自動的に更新されます。ファームウェア更新を実行するBootable Mediaは、ファームウェア更新を確認するメッセージが表示されます。更新を続行するには、「Yes」を入力してください。

ファームウェア更新後、SSD Utilityにてオプションバーの「メンテナンス」からタスクリストの「更新」を選択し、ファームウェアが更新されていることをご確認ください。ファームウェアが更新されない場合は、キオクシアお客様サポート(<https://personal.kioxia.com/support>)へお問い合わせください。



注意: 更新作業が完了するまで、コンピュータの電源を切らないでください。またBootable Mediaを実行中のUSBフラッシュドライブやSSDをコンピュータから取り外さないでください。

USBフラッシュドライブからBootable Mediaを削除


1. USBフラッシュドライブをWindowsコンピュータに差し込みます。
2. USBフラッシュドライブのボリュームを削除し再フォーマットします。これによりUSBフラッシュドライブの全ドライブ機能にアクセスできます。

Bootable SSD Utilityの作成

USBフラッシュドライブを使用して、SSD Utilityのスタンドアロンのブート可能バージョンを作成することができます。このバージョンは、Windowsシステムで使用してSSD Utilityを起動することができます。

USBフラッシュドライブにWindowsでSSD Utilityのブート可能なバージョンを作成するには、標準のSSD Utilityソフトウェアを実行します。

- 1 (UIレイアウトの詳細については、6ページ目の「UIの概要」を参照してください。) オプションバーで、**メンテナンス**を選択してから、タスクリストで**Bootable SSD Utility**を選択します。
- 2 **作成**をクリックします。

 **注意:** 作成作業を始める前に、SSDおよびUSBフラッシュドライブに保存されているデータのバックアップを行ってください。この操作中には、USBフラッシュドライブ上のデータはすべて消去されます。

USBフラッシュドライブの容量は最低1GB必要です。

コンピュータにSSD Utilityのサポート対象外SSD(以下、「サポート対象外SSD」といいます。)が接続されている場合、以下のBootable SSD Utilityの機能が正常に動作しない場合があります。Bootable SSD Utilityを使用してSSDのファームウェア更新やSecure Eraseを行う際は、お手数ですが、サポート対象外SSDをコンピュータから取り外してから行ってください。Bootable SSD Utilityの動作にお困りの際はキオクシアお客様サポート(<https://personal.kioxia.com/support>)へお問い合わせください。

USBドライブは、FAT32として自動的にフォーマットされます。このフォーマットにより、ドライブに保存されたファイルはすべて、Windowsシステムから簡単に読み込むことができます。

SSD Utility内からサポートパッケージを保存する場合、サポートパッケージはデフォルトでUSBドライブ上のsupport_packagesフォルダに保存されます。


SSD Utilityの起動

Windowsオペレーティングシステム

アプリケーションとともに、SSD Utilityへのショートカットがインストールされています。例えば、スタートメニューのKIOXIA Corporation - SSD Utilityの下にあります。これをクリックしてSSD Utilityを実行します。


Bootable SSD Utilityの起動

- 1 コンピュータにUSBフラッシュドライブを差し込んでから、再起動します。
- 2 USBフラッシュドライブからブートするようにBIOSを設定します。コンピュータの該当するユーザーマニュアルを参照してください。BIOSでUEFIとレガシーブートの両方がサポートされている場合は、最初にLegacyブートを選択します。レガシーブートで問題が発生する場合は、UEFI®のみを使用する必要があります。
- 3 ブートプロセス開始時には、SSDサポートとSSD サポート(セーフモード)のオプションを含むメニューが表示されず。数秒後、**SSD サポート**が自動的に選択されます。
- 4 コンピュータがブートしたら、SSD Utilityが自動的に起動されます。6ページ目の「UIの概要」を参照してください。
- 5 PCがワイヤレスインターフェイスを使用して接続する場合、インターネットからSSDのファームウェアを更新するには、更新を許可するようにワイヤレス設定を構成する必要があります。有線ネットワークに接続されていない場合、コンピュータの起動時に接続を行うよう促されます。

 手順3の後、コンピュータが正しくブートしない場合は、SSDサポート(セーフモード)を選択して手順を繰り返します。SSDサポートの場合と同じ機能が使用できますが、コンピュータはそれよりも低いグラフィック解像度で実行されます。

Secure Erase:

Bootable SSD Utilityを立ち上げ、Secure Eraseを行うSSDをオプションバーから選択後、「メンテナンス」からタスクリストの「ツール」を選択してください。続いてSecure Eraseを選択してイレースボタンを押してください。

すべてのデータがSSDから削除されるため、Bootable SSD Utilityは警告メッセージを表示し、Secure Eraseを実行するかの確認を求めます。続行するには、OKを押してください。中止するには、キャンセルを押してください。Secure Eraseが成功したら、タスクバーにある ボタンを押し、お使いのコンピュータをシャットダウンしてください。

お使いのコンピュータをシャットダウン後、コンピュータからUSBフラッシュドライブを取り外し、Windowsシステムがインストールされている内蔵ドライブからブートするように選択し、再起動してください。コンピュータが再起動した後、選択されたSSDのデータが削除されていることをご確認ください。

エラーメッセージの対処方法で対処できない、またはデータが削除されていない場合はキオクシアお客様サポート (<https://personal.kioxia.com/support>)へお問い合わせください。



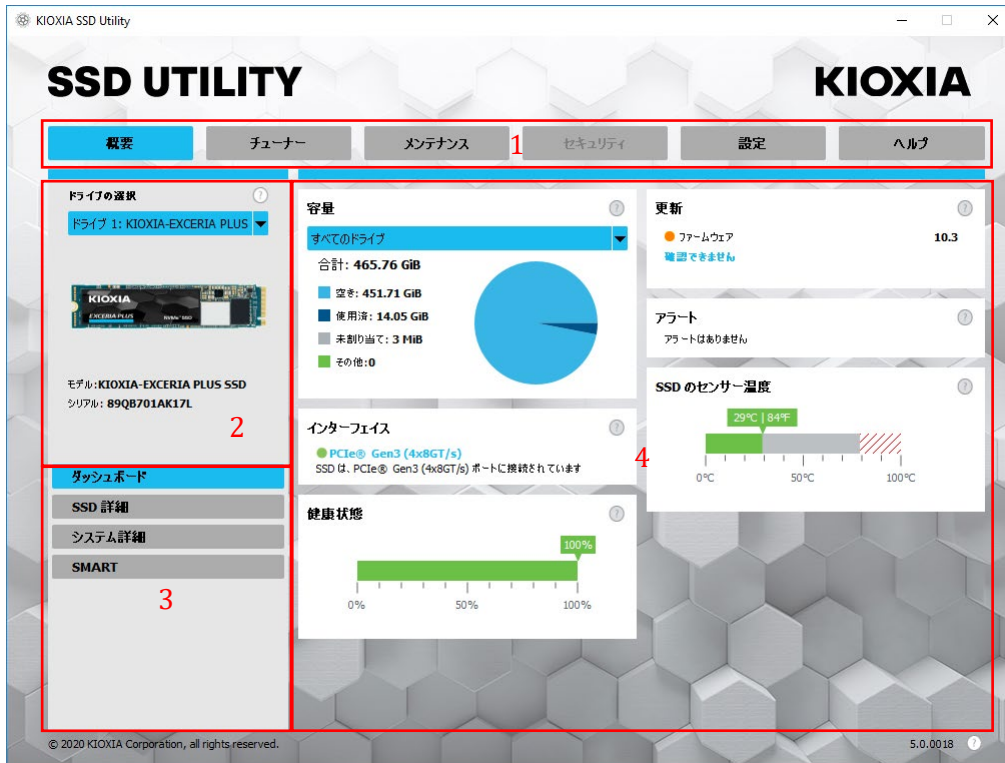
注意: Secure Eraseの作業が完了するまで、コンピュータの電源を切らないでください。またBootable SSD Utilityを実行中のUSBフラッシュドライブやSSDをコンピュータから取り外さないでください。

USBフラッシュドライブからBootable SSD Utilityを削除

1. USBフラッシュドライブをWindowsコンピュータに差し込みます。
2. USBフラッシュドライブのボリュームを削除し再フォーマットします。これによりUSBフラッシュドライブの全ドライブ機能にアクセスできます。

UIの概要






SSD Utilityウィンドウは項目別に表示枠に分割されています。



- 1 **オプションバー** - 実行できる主要なタスク。ここでクリックするものに応じて、メイン表示枠での表示内容が変わり、追加のタスクがドライブリスト表示枠に表示されます。
- 2 **ドライブの選択リスト** - 現在のコンピュータに接続されているSSDのリスト。コンピュータにSSDが1つのみ接続されている場合は、それが自動的に選択されます。複数のSSDが接続されている場合は、オプションバーでオプションをクリックする前に、必要なSSDを選択してください。
- 3 **タスクリスト** - 実行できるタスク。タスクのステータス情報。
- 4 **メイン表示枠** - 要求した情報、またはタスクのフィールドが表示されます。

ブート可能SSD Utility のタスクバー

ブート可能SSD Utilityでは、画面の下に以下のアイコンを含むタスクバーが表示されます。

-  コンピュータをシャットダウンします。
-  スクリーンショットを撮ります。これはUSBフラッシュドライブ上のscreenshotsフォルダに自動的に保存されます。
-  全機能を備えた**Webブラウザ**を開きます。
-  **SSD Utility**を起動します。SSD Utilityを閉じた場合、再起動せずにもう一度実行したいときに使用します。
-  (タスクバーの右側)有線、または無線ネットワーク構成を表示および編集します。

SSD Utilityのアンインストール

Windowsからアンインストールするには、コントロールパネルにある標準のアンインストール機能を使用するか、インストーラを再度実行して**削除**を選択します。

ブート可能USBドライブからSSD Utilityを削除するには、以下の手順に従います。


- 1 USBドライブをWindowsコンピュータに差し込みます。
- 2 USBドライブを再フォーマットします。これにより全ドライブ機能にアクセスできます。

SSD Utilityの機能

SSD Utilityは、ユーザーインターフェイス内の場所別に、以下の表に示された機能をサポートしています。選択したドライブでサポートされる機能のみが使用できます。サポートされるSSDが複数ある場合は、**ドライブの選択リスト**内のドライブにオプションが適用されます。複数のドライブに適用できる機能にアクセスするには、このリストから**すべてのドライブ**を選択します。

タスクの手順、または表示枠の表示内容に関する詳細を表示させるには、**?** をクリックします。ヘルプは移動可能な別のウィンドウに表示されます。このウィンドウはスクロールすることも、終了時に閉じたりすることもできます。ヘルプには、How Toビデオなどのオンラインヘルプへのリンクが含まれます。

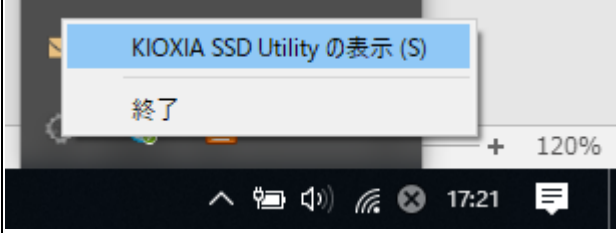
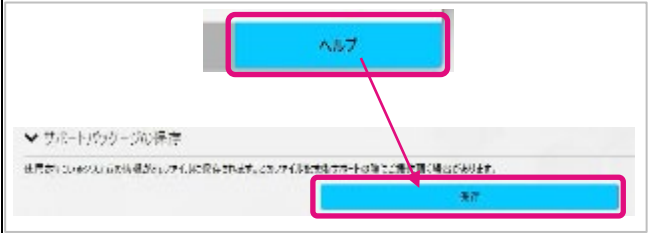
必要な情報がヘルプまたはこのガイドで見つからない場合は、当社のキオクシアお客様サポートチームにお問い合わせください。詳細については、このガイドの目次ページにある「インストールに関するキオクシアお客様サポート」をご覧ください。

オプション	タスク	機能
概要	ダッシュボード	<p>ドライブのステータスに関する簡単な概要。以下が含まれます。</p> <p>容量 - ドライブの現在の使用状況</p> <p>更新 - ファームウェア、およびデバイスドライバ利用可能な更新</p> <p>インターフェイス - 物理的なインターフェイス接続のステータス</p> <p>アラート - 注意が必要なドライブの状態</p> <p>健康状態 - ドライブの残り寿命</p> <p>■ = SSD は、最適に動作しています (100% ~ 21%)</p> <p>■ = 今後のデータ喪失を避けるため、ご利用の SSD の交換を検討してください (20% ~ 11%)</p> <p>■ = ご利用の SSD を直ちに交換してください (10% ~ 0%)</p> <p>保証期間内であっても、「健康状態」の値がゼロ (0) まで低下する場合があります。この場合、SSDは保証対象外となります。</p>  <p>0% 50% 100%</p> <p>SSD のセンサー温度 - SSD のセンサーで測定された温度 (SSD のケース温度よりも高い場合も低い場合もあります)</p>
	SSD 詳細	SSD に関する詳細を示します。この機能は、キオクシアお客様サポートへの問い合わせ時に使用する場合があります。
	システム詳細	コンピュータに関する詳細を示します。この機能は、キオクシアお客様サポートへの問い合わせ時に使用する場合があります。
	SMART	現在の SMART 属性値を示します。この機能は、SSD に問題があるかどうかを判断する場合に役立ちます。
チューナー	SSD チューナー	オーバープロビジョニング - SSD のある領域を予約して、ドライブのパフォーマンスおよび寿命を向上します (Windows NTFS ボリュームのみ)。
	ベンチマーク	ご利用のコンピュータの SSD の性能を評価するための、クイックベンチマークが用意されています。

オプション	タスク	機能
メンテナンス	更新	<p>ファームウェア更新 - 選択したドライブについて、SSD ファームウェアの高度な更新方法を提供します。この機能にはローカルファイルから更新する方法が含まれます。</p> <p>ファームウェア更新- すべてのドライブが選択されている場合、コンピュータ内すべてのドライブが利用可能なあらゆるファームウェア更新を1つの操作で適用できます。</p>
	ツール	<p>Secure Erase - Data復旧できないようにSSDのすべてのDataを削除します。(NVMe SSDドライブ以外が対象)</p> <p>NVMe™ フォーマット - NVMe SSD のローレベルフォーマット。LBAフォーマットの変更およびデータの Secure Erase が含まれます。</p>
	アラート	<p>注意が必要な可能性のあるすべてのアラート状態、および過去の発生したアラート状態の詳細レポートを表示します。</p> <p>すべてのドライブが選択されている場合、コンピュータでアクティブでなくなったドライブも含め、すべてのドライブのアラートが表示されます。</p>
	ブート可能SSD Utility	SSD Utilityを実行できるブート可能なUSB フラッシュドライブを作成します。
セキュリティ	パスワード保護	<p>デバイスにパスワードを設定。</p> <p>パスワードによるポータブルSSDのロックおよびロック解除。</p> <p>パスワードで保護されたデバイスのパスワードを変更。</p> <p>パスワードで保護されたデバイスのパスワードを消去</p>
設定	設定	<p>一般的なアプリケーション構成。以下を含みます。</p> <p>言語 - ユーザーインターフェイスの言語</p> <p>モニタリング - SSD をモニタリングするために SSD Utility が実行を続けるかどうか。</p> <p>通知 - アラート、更新、およびシステムイベントのタスクトレイ通知を抑制します。</p> <p>ロギング - キオクシアお客様サポートによる問題の診断を支援するためにロギングを有効にします。</p> <p>バックグラウンドで実行 - バックグラウンドでの実行を許可します。</p> <p>ログイン時に実行 - ログイン時にツールを自動実行させます。</p>
ヘルプ	ヘルプ	<p>お問い合わせ先 - オンラインサポート情報へのリンク</p> <p>サポートパッケージの保存 - コンピュータの要約が作成され、zipファイルに保存されます。キオクシアお客様サポートによりサポートパッケージの提供を依頼される場合があります。</p>
任意	アラートの表示	アクティブなアラートがある場合、各タスクリストの下に表示されます。クリックすると、詳細なアラートレポートに移動します。
	SSD Utility の更新	新しいバージョンの SSD Utility が利用可能な場合、UI の右下のバージョン番号の横に表示されます。

オプション	タスク	機能	EXCERIA PLUS G2 SSD	EXCERIA PLUS SSD	EXCERIA SSD	EXCERIA ポータブル SSD XS700	注
概要	ダッシュボード	容量	✓	✓	✓	✓	ブート可能 SSD Utility では Windows NTFS フォーマットされたドライブでのみサポートされます。
		更新	✓	✓	✓	✓	
		インターフェイス	✓	✓	✓	✓	
		アラート	✓	✓	✓	✓	
		健康状態	✓	✓	✓	✓	
		SSD のセンサー温度	✓	✓	✓	✓	
	SSD 詳細	SSD 詳細	✓	✓	✓	✓	
	システム詳細	システム詳細	✓	✓	✓	✓	
SMART	SMART	✓	✓	✓	✓		
チューナー	SSD チューナー	オーバープロビジョニング	✓	✓	✓	✓	Windows NTFS フォーマットされたドライブでのみサポートされます。
	ベンチマーク	ベンチマーク	✓	✓	✓	✓	
メンテナンス	更新	ファームウェア更新	✓	✓	✓	✓	
	ツール	Secure Erase	✓	✓	✓	✓	
		NVMe フォーマット	✓	✓	✓	✓	
	アラート	アラート	✓	✓	✓	✓	
	ブート可能 SSD Utility	ブート可能 SSD Utility	✓	✓	✓	✓	
セキュリティ	パスワード保護	パスワード保護				✓	
設定	設定	言語	✓	✓	✓	✓	
		モニタリング	✓	✓	✓	✓	
		通知	✓	✓	✓	✓	
		ロギング	✓	✓	✓	✓	
		バックグラウンドで実行	✓	✓	✓	✓	
		ログイン時に実行	✓	✓	✓	✓	
ヘルプ	ヘルプ	お問合せ先	✓	✓	✓	✓	
		サポートパッケージの保存	✓	✓	✓	✓	
All	アラートの表示	アラートの表示	✓	✓	✓	✓	
	SSD Utility の更新	SSD Utility の更新	✓	✓	✓	✓	

エラーメッセージ

SSD Utility エラーメッセージ	いつエラーメッセージが表示されるか	エラー内容と対処方法
すでにコピーがこのシステム上で実行されているため SSD Utility を実行することができません	SSD Utility実行開始時	SSD Utilityはすでに実行されています。複数のSSD Utilityを同時に実行することはできません。 このメッセージが表示されているポップアップウィンドウを閉じてから、タスクバーの通知領域のSSD Utilityアイコンのメニューから「KIOXIA SSD Utilityの表示(S)」を選択して実行済みのSSD Utilityを表示してください。 
Secure Erase に失敗しました	Secure Erase時	Secure Eraseが正しく完了できていません。再度お試しください。また場合においてもSecure Eraseが正しく完了できない際は、他のUSBポートやSATAポートに削除対象のSSDを接続してお試しください。 上述の対応を行っていただいてもなおSecure Eraseできない場合はキオクシアお客様サポートへお問い合わせください。
ファームウェア更新に失敗しました	ファームウェア更新時	ファームウェアの更新が正しく完了できていません。再度お試しください。また場合においてもファームウェアの更新が正しく完了できなかった際は、他のUSBポートやSATAポートに更新対象のSSDを接続してお試しください。 上述の対応を行っていただいてもなおファームウェアの更新ができない場合はキオクシアお客様サポートへお問い合わせください。
予期しないエラー、サポートパッケージを送信してください。	SSD Utility内のすべての表示画面	キオクシアお客様サポートへサポートパッケージを送付してください。 サポートパッケージ(zipファイル)は以下の手順で保存できます： 「ヘルプ」オプションの「サポートパッケージの保存」に表示されている「保存」ボタンをクリックしてください 
直ちにSSD Utilityを再インストールしてください。	SSD Utility実行時	SSD Utilityの実行に必要な重要なファイルが破損/欠落していると考えられます。 SSD Utilityアンインストールした後、再インストールしてください。
最大試行回数を超えました。ドライブの電源を入れ直してから(USBポートからドライブを取り外して再挿入)再試行してください。	「デバイスのロック解除」時	連続して間違ったパスワードを入力してしまったためロックの解除ができませんでした。 USBポートから対象ドライブを安全に取り外し、再度挿入してからデバイスのロック解除を再試行してください。

このポータブルSSDのパスワードが正しく設定されていません。USBポートからドライブを取り外して再挿入し、電源を入れ直してください。	ポータブルSSDの「パスワードの設定」時	USBポートからドライブを安全に取り外して再挿入し、「パスワードの設定」を再試行してください。
パスワードが間違っています	「デバイスのロック解除」時	入力したパスワードが間違っています。ポップアップを閉じてから正しいパスワードを入力し直してください
パスワード保護の構成に失敗しました。技術サポートにお問い合わせください。	「パスワードの設定」後	「パスワードの設定」に失敗してしまったと考えられます。「パスワードの削除」をお試しください。「パスワードの削除」ができない場合は「キオクシアお客様サポート」へお問い合わせください。

Bootable Media エラーメッセージ	いつエラーメッセージが表示されるか	エラー原因と対処方法
Serial number xxxxxxxxxxxx not found	Bootable Media作成済みの USBフラッシュドライブからブ ートした場合	Bootable Mediaを作成した際に選択されたSSDが見つかりませんでした。 Bootable Mediaを作成する際に選択したSSDがコンピュータに接続されていることを確認してください。また、コンピュータにサポート対象外のSSDが接続されている場合はそれらを取り外してから再度お試しください。
Segmentation fault	Bootable Media作成済みの USBフラッシュドライブからブ ートした場合	Bootable Mediaのプログラムが正しく実行できていない可能性があります。 コンピュータにサポート対象外のSSDが接続されている場合はそれらを取り外してから再度お試しください。

商標について

- NVMeは、NVM Express, Inc.の米国またはその他の国における登録商標または商標です。
- Windows、Microsoftは、Microsoft group of companiesの商標です。

その他記載されている社名・商品名・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。